

活き生き活動センターを上手に活用！

一人で…親子で…みんなで…行ってみよう。

9月「秋」とは名ばかり、まだまだ残暑厳しい毎日です。今年も早い時期から気温が上がり色々な場面で熱中症の注意を呼びかけています。暑いからと部屋の中にももって冷房をかけっぱなしでは電気料もうなぎ上り!? 夏の間は体の疲れも溜まり、健康にもお財布にも厳しいことに…そんな時は活き生き活動センターに出かけてみませんか？

活き生き活動センターは埼玉県のまちなかのクールオフィスに協力しています！

活き生き活動センターの多世代間交流ホールは冷暖房を備え、誰でも気軽に立ち寄れるスペースです。ホールには、ラウンドテーブルやソファなどの休憩スペース、小さなお子さんが履物を脱いで木の床で遊べる木育コーナーがあります。また、多目的トイレや授乳室、飲み物の自動販売機があるほか、湯沸室には電子レンジや湯沸かしポットがあり自由に使うことができます。多世代間交流ホール、木育コーナーは、開館時間中は無料で利用できます。

※開館時間は9時から17時15分です。

使い方はいろいろ



一人で読書や趣味を楽しむ。



気の合った仲間を誘って手仕事やおしゃべりなどをして過ごす。



お弁当やおやつを持って来てお子さんと遊ぶ。

キウイを育ててみませんか？

町では、「魅力ある地域づくり」の一環として、キウイを特産品にするための取り組みを開始します。キウイの栽培に関しては、キウイ棚の組み立てから、植え付け、摘果（幼いうちに間引くこと）、剪定などを、専門家を交え、いちからお手伝いします。「キウイを育ててみたい!」という意欲のある方や、キウイの栽培に興味があり、未長く続けられる方を、幅広く募集します。



キウイの特産品化に向けて ~ 3つの作戦 ~

キウイは町内の各家庭の庭先や畑で多く栽培されており、寒さに強く、鳥獣による被害も少ないため、ときがわ町に適した眠る資源です。

作戦①

モデルほ場整備作戦

西平地内にキウイ栽培のモデルほ場を整備し、キウイ棚の組み立て、植え付け等の講習を行います。将来的に自宅でキウイを栽培できるようになっていただくための研修ほ場です。

作戦②

キウイ復活大作戦

現在、適切な管理がされていない状態でキウイ栽培が行われている方を対象に、適切な管理方法や改善方法等の講習会を行います。

作戦③

キウイ普及啓発作戦

キウイフルーツには、ビタミンのほか、腸内環境を整えてくれる食物繊維、塩分の排出を促すカリウムなど、健康や美容に必要な栄養素がたっぷり含まれています。キウイは基本的に生で食べられることが多いですが、加熱しても栄養素が失われることもなく、非常に優れた健康食品です。そんな栄養価の高いキウイを使った料理教室・健康教室を開催します。



応募条件

- 募集人数 25人（町内在住の方）
- 条件 植栽可能な土地（30㎡程）をお持ちの方で、キウイ栽培協議会（仮称）に加入していただける方
- 申し込み 産業観光課農林担当（第二庁舎）
- 締め切り 10月31日（休）

キウイ苗木の補助

事業を行うのに際し、キウイ栽培に意欲のある方、興味のある方にキウイ苗木（雄・雌）の補助を行います。補助金額は苗木の金額の2分の1に相当する額です。
※苗木の配布は2月頃を予定しています。

問 産業観光課 ☎ 65-1532



活き生き活動センター
9月のホール展示
防災展
8月31日（土）～9月30日（日）

